

Tire Business

タイヤ事業

- DUNLOP(ダンロップ)、FALKEN(ファルケン)をメインブランドとするタイヤを製造・販売しています。
- DUNLOPの環境対応タイヤ「エナセーブ」シリーズは、ラインアップの拡充を積極的に行っています。
- FALKENは高い機能と品質の商品ラインアップで、国内、欧米市場での販売を強化しています。



エナセーブ
RV504



「耐摩耗マックストレッドゴム搭載タイヤ*」を発表

新材料開発技術「ADVANCED 4D NANO DESIGN」により、低燃費性能とウエットグリップ性能を維持しながら、耐摩耗性能を200%**に向上させたコンセプトタイヤ「耐摩耗マックストレッドゴム搭載タイヤ*」を発表しました。

- * このタイヤはコンセプトタイヤであり、現在市販の予定はございません。
(マックス:当社製品搭載のトレッドゴムにおいて)
- ** 2011年当時の当社製品搭載のトレッドゴムと比較



「エナセーブ 100」が各賞を受賞

2015年に、100%石油外天然資源タイヤのDUNLOP「エナセーブ 100」が、「第24回地球環境大賞」日本経済団体連合会会長賞、「第6回ものづくり日本大賞」優秀賞を受賞しました。2014年には「平成26年度省エネ大賞」製品・ビジネスモデル部門資源エネルギー庁長官賞を受賞しています。



「第24回地球環境大賞」授賞式



エナセーブ
100



SP SPORT
MAXX 050+



AZENIS
FK453
RUNFLAT



2015年12月期の業績

当期のタイヤ事業の売上高は前期比0.1%増の732,168百万円、営業利益は前期比6.8%減73,114百万円となりました。

為替の円安により輸出環境が改善したほか、天然ゴム相場が引き続き低位で安定的に推移したことに加えて、原油相場も大幅に下落しましたが、世界的な需要の停滞によりタイヤ販売における競合他社との競争が激化するなど、厳しい状況で推移しました。このような情勢のもと、低燃費タイヤなどの高付加価値商品のさらなる拡販を推進するほか、新市場・新分野に積極的に挑戦し、グループを挙げて事業の成長と収益力の向上を目指してさまざまな対策に取り組みましたが、新興諸国での販売が低迷したほか、国内の冬タイヤ販売も暖冬により想定を下回り、増収減益となりました。

国内市販用タイヤ

夏タイヤではDUNLOPブランドの長持ちする低燃費タイヤ「エナセーブ」シリーズ、および「LE MANS 4(ル・マン フォー)」

「VEURO VE303(ビューロ・ブイーンサンマルサン)」といった特殊吸音スポンジ「サイレントコア」搭載タイヤの販売拡大により、低燃費タイヤの販売数量は前期を上回りましたが、冬タイヤでは「WINTER MAXX(ウインター マックス)」の販売は前期を上回ったものの、最大需要期の降雪が無く、全国的に気温が高かったことが影響し、冬タイヤ全体では前期を下回ったため、売上高は前期を下回りました。

国内新車用タイヤ

低燃費タイヤを中心とする高付加価値タイヤの納入拡大に努めましたが、自動車生産台数が前期を下回ったため、販売数量、売上高は前期を下回りました。

海外市販用タイヤ

政情不安が続く中近東諸国のほか、ロシアやインドネシアなどの新興諸国で市況が低迷し、競争が激化しましたが、市況が好調な米国を中心にグローバルに拡販し、販売数量が増加したことに加えて、為替の円安効果などにより、売上高は前期を上回りました。

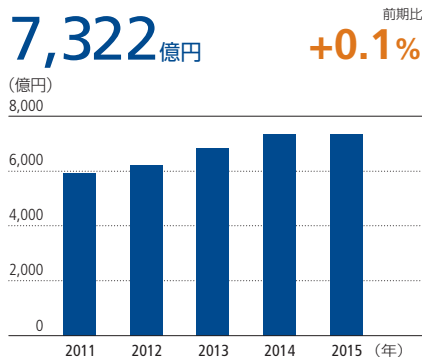
海外新車用タイヤ

インドネシアや中国では景気の低迷などにより販売数量が減少しましたが、タイでは高シェア納入車種の販売が好調に推移し、米国では非日系メーカーへの納入拡大により増販となったことに加えて、為替の円安効果もあり、売上高は前期を上回りました。

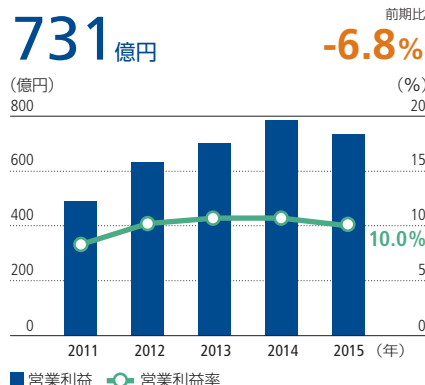
2016年12月期の見通し

国内市場では、DUNLOP、FALKEN両ブランドの低燃費タイヤの新商品を順次投入します。海外市場では、新興諸国での拡販の継続に加え、欧米における拡販を積極的に展開するほか、オーストラリアにおいては2015年3月より営業を開始した販売会社において、拡販を進めます。また、拡大する環境規制に適合した商品の投入など、地域特性に応じた商品の投入もグローバルに進めていきます。開発面では当社独自の先進技術を活用した商品を順次展開するとともに、南アフリカ工場、トルコ工場、米国工場などの能力増強投資を図り、供給体制の強化に努めます。

売上高



営業利益および営業利益率



タイヤ販売本数および前期比率

	2014年	2015年
国内新車	+3%	-8%
海外新車	+13%	+1%
国内市販	+2%	-7%
海外市販	+13%	+6%
合計	+9%	±0%
合計本数(万本)	10,914	10,962